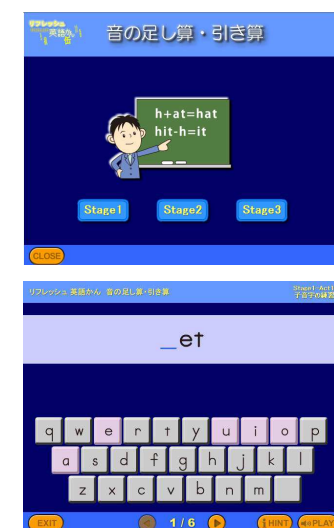


NEW

苦手を克服！！ 得意を伸ばす！！  
これまでにない英語学習ソフトウェア

# RISE English Course 英語カン

－ 2012年2月販売開始 －



英検5級～準2級程度

## 「自然な方法」は、とても不自然！！

外国語学習ではいまだに、「子ども達が母国語を身につけるように、自然な方法で…」などと言われます。しかしどんなにがんばっても、外国語にふれる時間は母国語の5 %程度\*注1 にしかありません。いわゆる「自然な方法」で、中学・高校の6年間に5歳児程度の英語を身につけようとすれば、毎日9時間以上\*注2 の学習が必要になります。

## 弱みを補い、強みを知る！！

ではどうすれば、時間不足を補えるでしょうか。それには幼い子ども達にはない「強み」を活かすことです。耳からの情報だけでなく目からの情報を上手に使えるようにすること、つまり「きちんと読めるようにする」ことです。

私達が運営する不登校の子ども達のクラスでは、英語の授業は週に2時間しかありません。それでも毎年、英語検定合格者を輩出しています。苦手を克服して志望高校に合格、難関国立大学への合格を果たした生徒もいます。

特にリスニング力には教室を訪れた誰もが驚かれますが、繰り返し行っているのは「耳と目を使って聞き取る練習」、そして「文脈や場面など様々な情報を総合して、類推を働かせながら読む練習」です。

## 音に対するセンスを養い、語彙獲得能力を高める

苦手にも、日本人ならではの傾向があります。その一つが「音韻的気づき」の不足であり、「h + at = hat」「hit - h = it」といった「音韻操作への不慣れ」です。

30年近くにわたり子ども達と向き合いそのつまづきを見つめてきた経験と、最新の研究成果に基づく「英語カン」には、「外国語に対するセンス（勘・感）」をみがき、「真に自然な方法」で「自ら学び取る力」、「外国語学習ストラテジー」を伸長するための工夫がこらされています。

注1 母国話者が誕生から18歳までに母語にふれる時間に対し、週4時間の授業を含め中学高校の6年間毎日1時間ずつ英語にふれたと仮定。  
注2 母国話者が誕生から5歳までに母語にふれる時間を、365日×6年で割った数値。参考文献 竹藪幸生「ヒアリングの行動科学」研究社

## 各ステージの練習内容

### Stage 1 音の足し算（基礎編）

Act 1 子音字の入れ替え練習

Act 3 連続する子音字の練習

Act 2 二重子音字の練習

Act 4 単母音字の入れ替え練習

「pat ⇒ bat ⇒ bad ⇒ dad ⇒ dab ⇒ tab ⇒ tap」など3文字の語から練習を始め、「what ⇒ that ⇒ chat」「sing ⇒ sting ⇒ string」「bag ⇒ bug ⇒ bog ⇒ big ⇒ beg」など「音の足し算」の基礎を身につけます。

### Stage 2 音の足し算（発展編）

Act 1 サイレント e を含む語の練習

Act 2 二重母音字を含む語の練習

Act 3 発音に注意したい母音字を含む語の練習

Act 4 母音字の入れ替え練習

「us ⇒ use」「her ⇒ here」「hope ⇒ hose ⇒ chose」「air ⇒ hair ⇒ chair」などの練習を通して、母音字の音に習熟。日本人が間違いやすい「rise ⇒ raise」「short ⇒ shout」など母音字の入れ替え、「shout ⇒ south」など文字列を組み替えて他の語を作る練習を行います。

### Stage 3 語感・語のルーツで覚える英単語

Act 1 語感で覚える英単語

「dash: (ダット) 走る」に対し、「dam」と唇を閉じれば「(川などを) せき止める」。「hop」は「ホッ!」,「jump」は「-um-と力をためて跳ぶ」など、「音に対する気づき」をもたらします。

Act 2 語のルーツで覚える英単語

「unit: 単元」の「uni-」は「1つの」,「uni-form」は「1つの形」。「portable (持ち運びできる) ⇒ export (外へ運ぶ → 輸出) ⇒ important (中に運ぶ → 重要な) などを練習し、「単語を分析的にとらえる力」を養います。

✓ たえば「Stage 1 は1年生で、Stage 2 は2年生で！！」

✓ 授業の前後のわずかな時間 や 自習時間 を生かして、無理なく練習できる

● サンプル・詳細は web ページ <http://rise.gr.jp/> で

## Stage 4 リズムとパターンで覚える不規則動詞・基本例文

Act 1 リズムとパターンで覚える不規則動詞

Act 2 基本例文・適語選択練習

Act 3 基本例文・並べ替え練習

A-B-C型の過去分詞は「-n」で終わるものが多いなど、不規則動詞にもパターンがあります。それを軽快なリズムに乗せて練習。未習得語もイラストを見るなどして類推を働かせながら読み取ります。

✓ ここまでの練習を生かし、類推を働かせて読む力を伸長！  
✓ 不規則動詞を練習しながら、文法にも強くなる！

### 不規則動詞練習用プリント（A3判両面を一部抜粋・縮小）

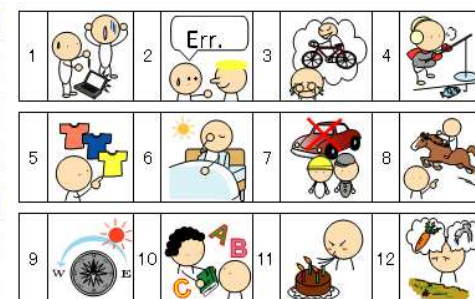
リズムとパターンで覚える不規則動詞 ※ リズムにのせて歌うようにして覚えよう！

A-B-C型 Group 1				
1	break	- broke	- broken	My son dropped my computer and ( ) it.
2	speak	- spoke	- spoken	You don't have to ( ) perfect English.
3	steal	- stole	- stolen	My bike was ( ) yesterday.
4	freeze	- froze	- frozen	We often enjoy fishing on the ( ) lake during the winter.
5	choose	- chose	- chosen	( ) the color you like the best.
6	wake	- woke	- woken	What time do you usually ( ) up in the morning?
A-B-C型 Group 2				
7	drive	- drove	- driven	They are too young to ( ) a car.
8	ride	- rode	- ridden	Have you ever learned how to ( ) a horse?
9	rise	- rose	- risen	The sun ( ) in the east and sets in the west.
10	write	- wrote	- written	My mother bought me a book ( ) in easy English.

《このプリントの上手な使い方》

- ① 「One, two, three, four!」で初め、体を動かしながらリズムに乗せて練習します。変化形を忘れてしまったときにも、心の中で「One, two, three, four!」とリズムを取ってみてください。
- ② 単語の意味を忘れてしまったときもすぐに辞書を引かず、例文→絵→日本語訳と順番に見て思い出せるようにします。

\* このプリントは、別売りとなります。プリントのみのご購入もできます。



A-B-C型 Group 1	
1	息子がコンピュータを落として(×××)してしまった。
2	完璧な英語を(×××)さなくてもいいんだよ。
3	昨日、自転車が(×××)まれてしまった。
4	冬の間、私達はよく(×××)った湖の上で釣りをします。
5	一番好きな色を(×××)んでください。
6	ふつうは朝何時に(×××)るの？
A-B-C型 Group 2	
7	彼らは若すぎて自動車の(××××)はできません。
8	今までに、馬の(×××)方を学んだことはありますか。
9	太陽は東に(×××)り、西に沈む。
10	母は私に簡単な英語で(×××)れた本を買ってくれた。

③ 練習の際には、プリントを4つ折りにして、 unnecessary 部分は見ないようにしましょう。

④ 例文には、中学で習う重要文法のほとんどが含まれています。繰り返し読んで、練習しましょう。

⑤ (××) 内の×の数は、そこに入るひらがなの文字数を表しています。ただし答えは1つとは限りません。